

① 件名
石巻市認知症ケアパスの作成について
② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）
<p>【背景】 国においては、団塊の世代が75歳以上となる2025年を見据え、認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができる社会の実現を目指し、平成27年1月27日に認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）が策定された。 介護保険制度の改正により、平成27年度から市町村が実施する地域支援事業に認知症総合支援事業が追加され、平成30年度から全ての市町村において実施することとされた。</p> <p>【目的】 認知症の状況に応じて、いつ、どこで、どのような医療や介護サービスなどが利用できるかの概略（認知症ケアパス）を作成し、認知症の人とその家族を支援することを目的とする。</p>
③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性
<p>【根拠法令等】 ・介護保険法 ・認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）</p> <p>〔総合計画との整合性 総合計画の位置付け：有・無〕 第4章 安心して健やかに暮らせるまち 第4節 安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する 4 認知症高齢者と家族を支援する</p> <p>〔個別計画との整合性〕 石巻市高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画</p>
④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）
<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年 1月27日 認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）策定（国） ・平成27年 4月 1日 介護保険法が改正され、市町村が実施する地域支援事業に認知症総合支援事業が追加された。 ・平成27年10月21日 石巻市認知症ケアパス策定ワーキンググループ設置（5回開催） ・平成28年 7月 1日 パンフレット配布および市ホームページに掲載
⑤ 主な内容
<p>認知症の状態に応じ、住み慣れた場所での適切なサービス提供の流れを示す、石巻市認知症ケアパスを作成した。また、啓発用パンフレットを作成し、配布するもの。</p> <p>○パンフレットの主な掲載内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症とはどんな病気か、認知症を理解する ・状態や症状に合わせて受けられるサービスの流れ（認知症ケアパス） ・認知症の人や家族を支える制度、サービスのご案内 ・認知症の人と接するとき大切なこと ・認知症予防のための生活習慣のポイント ・認知症になっても住み慣れた地域で暮らすために ・相談先、連絡先

⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）

【効果】

認知症かもしれないと思っている方や認知症と診断された方、介護家族の方などに情報提供することにより、認知症の人や介護者の不安軽減が図られる。

さらに、症状の進行に応じたサービスの提示があるため、今後について見通しが立ち、必要とされるサービスをあらかじめ把握することができる。

【財源措置】

平成28年度介護保険事業特別会計

「石巻市認知症ケアパス」パンフレット3,500部（印刷製本費）

449,820円

（国負担割合 39% 175,430円）

（県負担割合 19.5% 87,715円）

（市負担割合 19.5% 87,715円）

（第1号被保険者保険料
22% 98,960円）

⑦ 他の自治体の政策との比較検討

作成済市町村（県内）：大崎市、大河原町、柴田町、川崎町、多賀城市、大郷町、加美町

平成28年度作成予定市町村：仙台市、涌谷町、塩竈市、色麻町、岩沼市

⑧ 今後の予定及び施行予定年月日

【今後の予定】

平成28年7月～ 認知症カフェやサポーター養成講座等各種事業で活用

平成28年11月 講演会

⑨ その他

本市の認知症施策の取組状況については、別紙のとおり